

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵・ 彫	デ	映						
前期・後期	ギリシャ・ローマ・ルネサンス期の彫刻作品をデッサンすることにより像の持つ美しさを理解し、観察し鉛筆デッサンをする。	石膏像鉛筆デッサン 1、メジチ、アグリッパ、ビーナス、ラポルトなどの石膏像のプロポーションをスケールなどの計測器によって把握する。 2、明度のグラデーションを理解する。 *B3イラストボード鉛筆を使用。 鑑賞	○			○	1、観察力、表現力を高めることができる。 2、ものの見方、考え方を深めることができる。 3、観察と描写を交互に繰り返して描くことができる。 自他の作品の良さに気づいて意見が述べられる。	○	○	○	16
	友人の作品を鑑賞する。										
	文化祭のスローガンに沿って構図を練り、目的に合ったデザイン表現、レタリングをする。	文化祭ポスターの制作 1、条件に即したアイデアスケッチを繰り返す。 2、一点に絞りA3判に拡大する。 3、文字、絵に彩色し完成する。 A3イラストボード、アクリル絵具 鑑賞	○	○		○	1、条件に即して視覚的効果を高めることができる。 2、ものの見方、考え方を深めることができる。 3、色彩や文字の視認性に留意して描くことができる。 自他の作品の良さに気づいて意見が述べられる。	○	○	○	14
	友人の作品を鑑賞する										
後期	鳥のはく製、貝殻を観察し鉛筆デッサン着色方法を理解する。	鴨、鶯、鴨など鳥のはく製と貝殻などを組み合わせ複数のモチーフを観察して鉛筆デッサン、彩色する。 B3イラストボード、鉛筆、アクリルボード	○			○	1、モチーフの持つ量感、動静、質感、色彩を写実的に表現することができる。 2、ものの見方、考え方を深めることができる。 3、観察と描写を交互に繰り返して描くことができる。	○	○	○	16
	友人の作品を鑑賞する	鑑賞				○	自他の作品の良さに気づいて意見が述べられる。	○	○	○	
後期	コラージュによる「不思議な雰囲気」の作品づくりを理解し、併せて模写の方法を知る。	コラージュした作品とその模写によるイラストレーションを描く。 B4イラストボード、アクリル絵の具	○	○		○	1、シュールレアリスムの作品を鑑賞し自己の作品づくりに生かすことができる。 2、ものの見方、考え方を深めることができる。	○	○	○	16
	友人の作品を鑑賞する	鑑賞				○	自他の作品の良さに気づいて意見が述べられる。	○	○	○	
後期	詩や物語の一場面を切り絵作品にする。	主題となる作品を決め、下図を描く。 制作手順を理解して作業をし完成する。 デザインナイフ 黒ラシャ紙	○	○		○	1、白、黒による切り絵の特質を生かして作品を作ること。 2、制作順序を理解して表現活動することができる。	○	○	○	16
	友人の作品を鑑賞する	鑑賞				○	自他の作品の良さに気づいて意見が述べられる。	○	○	○	合計 78